

令和6年度 地域福祉活動支援事業 ホームページ用報告書

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、助成事業の概要を簡潔に記入してください。

※必要事項を記入または☑ 1ページ以内に収まるよう作成

団体名	パンじいちゃん		
団体の属性	☐ セルフヘルプグループ・当事者等 ☒ ボランティアグループ等		
	☐ 市町村社協やそれを構成員とする実行委員会等		
助成区分	☒ 一般助成	☐ 協働モデル助成	協働モデル助成 本会提示テーマ
助成事業名	子どもと高齢者のためのパン食堂		
事業の目的	定年後の男性がパン職人からパン作りを習い、手づくりパンを通して地域交流することを目的としている		
事業概要	2023年の6月のNPO法人ロクマル開催のパン作り講座から始まる。 パン職人の講座を受けたのち、同年10月に1回目のパン食堂を開催。 以後、ロクマル会場の「みんなのキッチン」を拠点に、月1回の「パン食堂」を開催。 ① 開催日 : 毎月第①土曜日 11:00~12:00頃 ② 会場 : NPO法人ロクマル 「みんなのキッチン」 ③ 対象 : 地域居住者 ④ 実施回数 : パン食堂-2024年4月~ 開催数 10回 ⑤ 実施形態 : パン作り体験を「パン食堂」開催前10:30から開始。 ・パン作り体験の間(1次、2次発酵の待ち時間)に、シニアライフ講話、手話、読み聞かせ等参加者の傾向に合わせてイベントを開催。 ・お好みのパンを選んでもらいコーヒー、ジュースとスープをつけて販売。 ⑥ 利用者数 : 延べ 215名(親子参加含む) ⑦ 定例会議 : 2か月に1回、開催実績。 不定期ですが、パン作り技術向上のためNPO法人ロクマルと連携して、パン職人から学ぶパンづくり講座にも参加している。 ⑧ 交流会 : 不定期で開催、仲間作りと親睦を深めるため、地区センター、地域ケアプラザからの要望により、各施設のイベントにパン作りに出向いて、仲間づくりの交流を図っている。 ⑨ 広報活動 : NPO法人ロクマルで「パン食堂」開催のチラシを作成、各所に配布依頼。 「パン食堂」開催日に参加者にチラシを配布。 都筑区内地区センター、社会福祉協議会事務所に等に案内。 ⑩ その他 : ミニコミ誌のタウンニュースでも取り上げてもらい、利用者が閲覧の結果、パン食堂に来場、広報の掲載効果があった。		
成果や課題	社会福祉協議会。地域ケアプラザ・地区センターなどの協力もあり認知度アップの効果が出た。 体験会参加者の再体験など、すこしずつ効果が出てきているが、現状の課題は1回/月のパン作りではなかなかスキルアップが難しく、今後はパンの提供だけではなく、パン作りのスキルアップ講習を適宜開催して各人のパン作りのスキルアップを図ることである。また、パンの提供を質、量ともにニーズにこたえるためにはさらにメンバーの増強が必要であり、パンじいちゃんの認知度を高めて行きたい。		
今後の展望	定年退職後のメンバーで構成されていることもあり、高齢化が進む中で、多くの方が参加しやすい場を提供することが大切であり、子ども達だけでなく、シニア世代が多世代と交流することのできる大人向けパンレシピなど、地域に密着したイベントや講座の開設などを充実させたいと考えている。また、適切な受益者負担ができる参加費を設定、会の運営ができる財源が作れるような柔軟な行動を目指す。		
活動の様子が分かる画像 2枚程度添付	パンじいちゃんのメンバー 	パンじいちゃんの作ったパン 	新聞掲載記事 